



# みいけ 御池野鳥の森 ガイドマップ


環境省九州地方環境事務所  
えびの管理官事務所



## 御池野鳥の森

御池野鳥の森は、霧島山（霧島の山々の総称）の東端に位置し、照葉樹林の中で四季折々の野鳥観察を目的に整備したものです。広さ115haの中に、周囲約4km、水深約100mの霧島山最大の火口湖「御池」を含み、国指定の野鳥の森として昭和47年に全国に先駆けてオープンしました。また、野鳥の森を含む霧島山一帯は、その美しい景観から、霧島錦江湾国立公園に指定され、適正に保護されています。

**国指定「野鳥の森」とは・・・**  
 「野鳥に快適な環境を与え、その保護増進を図るとともに、野鳥の生態観察によって、人々が豊かな情操を養い、野鳥に対する理解と認識を高めること」を目的として、全国に4箇所設置されています。  
 （北海道：白金、青森県：高、長野県：軽井沢、宮崎県：御池）



春の御池

### ●御池の自然

御池野鳥の森は、天然のカシ類・タブノキ等で構成された照葉樹林です。ヤイロチョウ等の希少種を含む151種類の野鳥が記録されており、歩道を歩くと四季を通じて様々な野鳥を観察することができます。また、御池は貴重な冬鳥の越冬地となっており、10月下旬～3月上旬の間はカモ類を中心とした冬鳥を観察できます。毎年4月下旬～5月中旬にかけての新緑の季節には、色とりどりの常緑樹の新芽に彩られる美しい森林とブルーの湖面の景観を眺めることができます。



### ●霧島火山群最大・最深の火口湖

御池は、約4600年前の噴火で形成された火口湖です。この噴火は、現在知られている霧島山の噴火の中で最大規模のものと考えられています。見た目では分かりませんが、すり鉢状の湖なので、水深が急に深くなるのが特徴です。

御池野鳥の森を含む霧島山とその周辺地域には、このように火山地帯特有の地形や地質等の地球活動遺産が多く見られることなどから、平成22年に日本ジオパークに認定されています。



## 御池の自然に触れてみよう！

### バードウォッチング

バードウォッチングは気軽にできる自然観察のひとつです。静かにしていると、鳴き声が聞こえ、姿を見つめることができます。野鳥を見つけたら、特徴を観察し、記録しましょう。

#### ●持ちもの

**双眼鏡**  
 野鳥を探すには倍率10倍程度の双眼鏡が使いやすい



**野鳥図鑑**  
 持ち歩きできるポケットサイズの図鑑がおすすめ

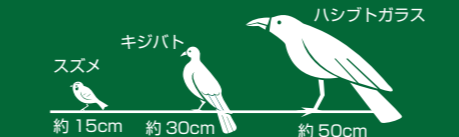
**フィールドノート**  
 ポケットサイズのノートを持参し、観察したことを記録

#### ●観察ポイント

▶ **鳴き声**  
 まずは目を閉じて耳を澄まし、声が聞こえた回数や方向を記録することから始めてみましょう。

▶ **体の色、形**  
 はっきりした体色や模様があると見分けやすいでしょう。飛んでいる時の翼の縁や先、尾の形にも特徴があります。

▶ **大きさ**  
 「スズメより小さい」、「カラスより大きい」など身近な鳥で見当をつけ、図鑑の体長と照らし合わせてみましょう。



### 散策・森林浴

御池周辺には樹齢100年を超すイチイガシ等の常緑広葉樹やケヤキ等の落葉広葉樹、モミ・カヤ等が混交する豊かな森が形成されています。

春の新緑、秋の紅葉など、1年を通じて、森林浴が楽しめる森林です。



### 水上アクティビティ

火口湖ならではの变化に富んだ湖岸の様子や水鳥が間近に観察できます。湖面から眺める高千穂峰の姿は絶景です。

皇子港には貸ボートもあります。



### キャンプ

湖畔にある御池キャンプ村には、コテージやバンガロー、常設テント等の施設の他、シャワー棟や炊事棟も完備されており、持ち込みテントでもキャンプが楽しめます。御池の大自然に囲まれて、ゆったりとした時間を過ごしてみませんか。



## 周辺案内図



## 連絡先

- 霧島情報の発信施設
  - えびのエコミュージアムセンター 0984-33-3002
  - 高千穂河原ビジターセンター 0995-57-3224
- 盗掘、密猟、不法行為を見つけたら
  - 警察署 110番
  - えびの管理官事務所 0984-33-1108
  - 宮崎森林管理署都城支署 0986-23-4566
- 御池の自然体験情報
  - 奥霧島御池キャンプ場 0984-42-4038
  - 御池青少年自然の家 0986-33-1414
- 観光案内、各種問合せ
  - 高原町観光協会 0984-42-4560
  - 一般社団法人都城観光協会 0986-23-2460

## 御池で見られる生き物図鑑

### ●野鳥

▶ 鳴き声 (さえずり) 夏鳥 冬鳥 留鳥

 <p>トキョロロロ...</p> <p>体長 27cm</p> <p><b>アカショウビン</b></p> <p>黄金色の体、太く太った赤いくちばしの特徴。水中にダイブして水生生物を捕まえる。</p>	 <p>トホヘンホヘン</p> <p>体長 18cm</p> <p><b>ヤイロチョウ</b></p> <p>頭が大きいすくみどり体型だが、虹色を帯びた羽が神秘的。鳴き声を聴くだけでも幸運。</p>	 <p>トギキキキキ</p> <p>体長 30cm</p> <p><b>サンコウチョウ</b></p> <p>長い尾、コバルトブルーの目の周りとくちばしの特徴。</p>
 <p>トヒリリー、ホイヒー</p> <p>体長 16cm</p> <p><b>オオルリ</b></p> <p>頭から尾まで瑠璃色をした美声の持ち主。樹上から昆虫をフライングキャッチ。</p>	 <p>トピッコロ、ピッコロ、オーシツツク、ホイヒー</p> <p>体長 13cm</p> <p><b>キビタキ</b></p> <p>きれいな声と声の良さが特徴。羽ばたき、動きが速い昆虫食。</p>	 <p>トヒョロヒョルルリ</p> <p>体長 14cm</p> <p><b>ルリビタキ</b></p> <p>脇が橙色、背に光が当たるときれいな青に発色する。</p>
 <p>トチツツツ</p> <p>体長 16cm</p> <p><b>ミヤマホオジロ</b></p> <p>頭の冠、顔の黄と黒の模様が目立つ。</p>	 <p>体長 49cm</p> <p><b>ヒドリガモ</b></p> <p>くちばしは灰色で先が黒い。オスは顔から頭頂にかけてクリーム色が目立つ。水草や昆虫を食べる。</p>	 <p>体長 68cm</p> <p><b>オナガガモ</b></p> <p>茶色の頭に白い胸、体は灰色で細い模様がある。水面で並立ちして水草や昆虫を食べる。</p>

### ●動物

 <p>体長 150cm</p> <p><b>シカ</b></p> <p>繁殖期である秋頃に「フィー」と鳴き声をよく発する。草や樹皮を食べる。</p>	 <p>体長 60cm</p> <p><b>アナグマ</b></p> <p>山林では巣穴を掘って暮らす。ミミズや昆虫、果実やドングリなどを食べるイタチの仲間。</p>	 <p>体長 130cm</p> <p><b>イノシシ</b></p> <p>水辺近くに好んで生息し、植物の根や果実の他、ミミズや昆虫、サワガニも食べる。</p>
--	--	--

### ●樹木

樹高：御池で見られる巨木の高さ

 <p><b>イチイガシ</b></p> <p>良材で優良のカシという意味。推定樹齢160年を超え、「森の巨人百選」に選定されている。</p>	 <p>常緑広葉樹 樹高 34-38m</p>	 <p><b>カヤ</b></p> <p>細長くとがった葉はさわると痛い。材は緻密で、建材の他、将棋盤にも利用される。</p>	 <p>常緑針葉樹 樹高 29m</p>
 <p><b>イスノキ</b></p> <p>照葉樹林の代表種。よく葉に虫こぶ(虫の寄生等により一部がふくらむ)ができる。</p>	 <p>常緑広葉樹 樹高 17-21m</p>	 <p><b>カゴノキ</b></p> <p>寿命が長く、大木となる木。成木になると樹皮がはがれて鹿の子模様になる。</p>	 <p>常緑広葉樹 樹高 22m</p>
 <p><b>ムクロジ</b></p> <p>秋の黄葉が美しい。果実に泡立つ成分を含む、別名セッケンノキ。</p>	 <p>落葉広葉樹 樹高 26-29m</p>	 <p><b>ホオノキ</b></p> <p>枝先に集まる大きな葉は林業用等に利用される。5-6月頃、約15cmの白い花を咲かせる。</p>	 <p>落葉広葉樹 樹高 15-20m</p>

# 御池野鳥の森 ガイドマップ

